

2011年7月30日(土)開催 | ICT 利活用教育研究分科会

ビジネス×IT×英語を駆使する「即戦力」人材の育成を 目指したグローバルコミュニケーション

2011年7月30日(土)14時より、東京都中央区八丁堀の会場にて
「グローバルコミュニケーション力」に関する講座を開催しました。

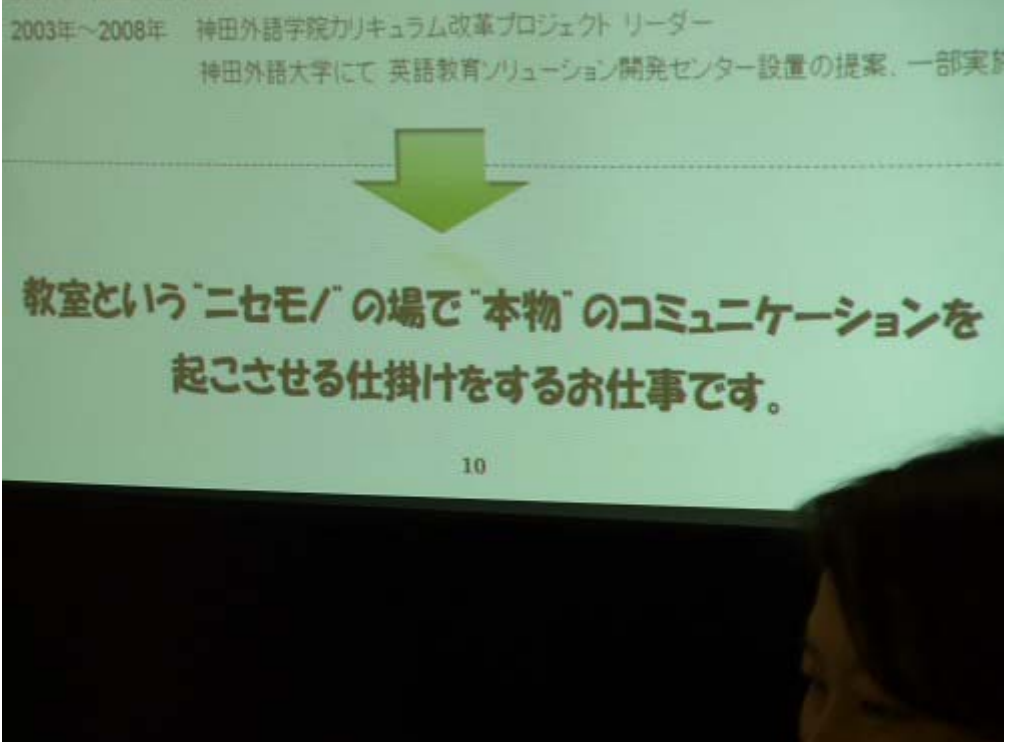
講師は、お茶の水女子大学 リーダーシップ養成教育研究センター 准教授 村山真理さんです。

当日の参加者は3名+E ラーニングの紹介をしていただきましたネットワークラーニングセンターの皆様です。

当日の様子を動画で一部 UP しております。

<http://www.youtube.com/watch?v=d8O2i3N3Clo>







当日のプログラム

1. ここがおかしい！日本の英語教育-なぜ、日本人は英語が話せないのか？
2. なぜ、英語教育は楽しくクリエイティブでなければならないか？
3. IT と英語、ビジネスと英語
4. 英語教育における e-learning の役割
5. 質疑応答

開催日 2011年7月30日（土）14:00～17:00

講師 お茶の水女子大学 リーダーシップ養成教育研究センター村山真理氏

会場 東京都中央区八丁堀 2-2-4 第6高輪ビル4F
知恵組カフェ

定員 20名（最低催行人数3名）

参加費 HRDM会員 2000円、非会員 8000円

開催概要 「言語を習得する」とは何をすることか、
という根源的な問題を解き明かしてゆくと、
言葉を学ぶというプロセスを通して、
人がいかに豊かな学びを得るかが見えてきます。
グローバル人材育成における英語教育の役割は、

一般的に認識されている以上にダイナミックで面白い。その辺が伝わるお話しをできたらと思います。講義中には、事例紹介としてワークをする予定です。積極的なご参加をお願いいたします。

1. ここがおかしい！日本の英語教育-なぜ、日本人は英語が話せないのか？
2. なぜ、英語教育は楽しくクリエイティブでなければならないか？
3. ITと英語、ビジネスと英語
4. 英語教育における e-learning の役割
5. 質疑応答

<企業の方々へ> お茶の水女子大学 村山先生より
企業における英語研修は、他の研修とは別物、つまり人材育成戦略のプラットフォームとは無関係に実施されているように思います。

漠然とした「必要感」から英語研修を定義しているため、「達成したい行動」の明確な想定（「英語が使えるようになる」では不十分）のない無目的な研修になっていたり、「TOEIC〇〇点」がゴールとなっははいないでしょうか？
言語を習得するためには実際に何が必要なのか、が分かると、「英語が使えるようにならない」理由が見えてくると思います。

解決策については、ぜひ、皆でディスカッションしましょう。

支払方法と 領収書発行

■支払方法：

当日会場受付時に現金支払

■領収書発行：

領収書をご要望の方は、お申し込みの備考欄に「領収書要」と、ご記入ください。会社名(学校名)欄にご記入いただいた宛名で用意いたします。なおそれ以外の宛名をご希望の方は、お申し込み備考欄に、宛名を明記ください。

キャンセル について

申込後のキャンセルは、早めにご連絡ください。

開催の5日前より以下のキャンセル料金が発生いたします。

なお、キャンセル料に関しては、後日請求となります。

- ・開催5日前～3日前のキャンセル料は、参加料の50%
- ・開催2日前～当日のキャンセル料は、参加料の100%
- ・連絡なしの不参加は、参加料の100%